

湿疹がなかなか良くならない  
かゆみで夜間も寝られない  
ステロイド剤を塗るように言われたけど、  
塗っても大丈夫なのかなぁ??  
赤ちゃんの時に湿疹が強いとその後が心配



こんな時には**アトピー性皮膚炎**の可能性がります！！

**アトピー性皮膚炎**は、皮膚の慢性的な炎症であり、かゆみのある湿疹が良くなったり悪くなったりを繰り返すのが特徴です。

皮膚は体と外とを隔てる最前線で、正常な皮膚では皮膚バリア機能が保たれ、体の外からの刺激が入ってこないように人間を守っています。湿疹やアトピー性皮膚炎があると、皮膚バリア機能が低下することで外からの刺激や食物やダニなどの成分が簡単に皮膚の中に入り、アレルギーを起こしやすくなります。その結果、炎症は悪化し、アレルギー疾患の発症・進展が起こります。それらは湿疹の発症時期が早いほど、湿疹の重症度が高いほどリスクは高くなると報告されています。

アトピー性皮膚炎の治療は、①炎症を抑える治療、②悪化因子の除去、③スキンケアの3つを中心に行います。ステロイド軟膏、タクロリムス軟膏だけではなく、**JAK 阻害剤、PDE4 阻害剤**などの新規治療薬を用いて炎症を抑え、皮膚のバリア機能を改善し、保湿剤などのスキンケアを行うことが重要です。うるおいを補い皮膚バリアが改善すると、アレルギーの侵入や湿疹の再燃を予防し、外から入り込む刺激が少なくなり、悪循環から抜け出せるようになります。



効果をしっかりと引き出すためには適切な量を塗ることが大事で、適切な使用法を守って副作用を回避しつつ、早期に皮膚の炎症を鎮静化させましょう。治療開始が早いほど、治療効果も上がりやすいと言われています。